



<News>

レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』に日本物産が新規参加。 復刻第1弾は『まーじゃんバナラシンドローム』。

平成 21 年 3 月 10 日

株式会社D 4 エンタープライズ

2009 年 3 月 10 日、株式会社 D4 エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG』（※）に、新規参入メーカーとして日本物産が加わり、そのゲームソフトの復刻配信が始まりました。日本物産の参加で『Project EGG』取り扱いメーカーは全 46 社となります。

現在『Project EGG』で取り扱っているメーカーは以下の通りです。

ANMA、BPS、dB-SOFT、GAM、HOT-B、IRI、NCS/extreme（メサイヤ）、ZOOM、アートディンク、アエリア IPM、アルシスソフトウェア、イタチョコシステム、ウインキーソフト、エンターブレイン、ガイナックス、キャリアラボ、クリスタルソフト、ゲームアーツ、コスモスコンピューター、コンパイル、システムサコム、システムソフト、シンキングラビット、スタジオ WING、ティーアンドイーソフト（D ワンダーランド）、テンキー、ハミングバードソフト、パンサーソフトウェア、ファミリーソフト、ヘルツ、ボーステック、ホクショー、ポプコムソフト、マイクロキャビン、マイクロビジョン、メディアワークス、モオソフト、リバーヒルソフト、呉ソフトウェア工房、工画堂スタジオ、創現、日本クリエイト、日本テレネット、日本ファルコム、日本物産、風雅システム

日本物産は「ニチブツ」の愛称で親しまれる最古参ゲームメーカーのひとつで、代表作は『クレイジークライマー』や『テラクレスタ』など。とりわけアーケードの麻雀ゲームやシューティングゲーム、レースゲームなどが有名ですが、コンシューマ機から各種パソコンまで、多彩な機種に向けてゲームを製作していたことで知られています。今回は復刻第一弾として、1993 年に PC-9801 用として発売された麻雀ゲーム『まーじゃんバナラシンドローム』をウィンドウズ用に復刻します。

タイトル : まーじゃんバナラシンドローム

ジャンル : テーブルゲーム

メーカー : 日本物産

配信サイト URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=754

発売日 : 2009 年 3 月 10 日

価格 : 945 円 (税込)

権利表記 : 2009 Nihon Bussan Co.Ltd.

『まーじゃんバニラシンドローム』は、1991年に発売された脱衣麻雀ゲームで、キャラデザインに『うる星やつら』で作画監督を務めた西島 克彦氏を起用したことで話題となった作品です。オリジナル版はアーケードですが、同年にはPCエンジン、1993年にはPC-9801に移植されました。

今回リリースされるPC-9801版では『アーケードモード』と『対戦モード』の二種類のゲームモードを採用。前者は様々な女性キャラと麻雀で勝負しながら、異次元からの脱出を目指すという内容となっており、牌交換を可能にする『取りかえて』、相手の牌をのぞく『ちょっと見せて』などのイカサマアイテムを使った、ダイナミックな麻雀が楽しめます。

※『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1など、さまざまなプラットフォームが乱立していた1980年代。この時期に発売されたPCゲームは、その後のゲームに大きな影響を与えています。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作をWindows上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社D4エンタープライズ 広報担当 大石

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887